

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根4	大迫 義弘	男	77	農業	昭和42.4～平成15.3 北九環境事務所 平成19.6～平成28.5 北九州農業協同組合理事 平成23.6～平成29.5 北九州市東部農業委員 昭和60～現在 北九州市農事奨励委員	水田耕作 75 a 農業従事期間：53年間 年間従事時間：1000時間	これまで水田耕作に従事してきた経験を生かし、耕作放棄地の発生防止農業従事者の高齢化解消など色々な諸問題の改善に農業委員会を通じて取り組んでいきたいと思っています。	北九州農業協同組合 曾根支店	松尾 孝	北九州市小倉南区下曾根4丁目23番30号	地域農業の振興、食料や自然環境貢献	600		曾根支店管内で、農事組合長を長年に渡り従事しており、現在も在職中で管内の農業の諸問題に対し、常に前向きに取り組んでいます。また管内の農地についても、長年の経験で熟知されていますので、農業に関する識見も十分有していますので、農地利用最適化推進委員として推薦致します。	無	
北・企救2	清水 正人	男	58	農業	昭和57.4 (株)福岡スリーポンド入社 営業技術員 平成4.3 退社 就農(専業) 平成8～12 福岡県農協青年部 副委員長2期 平成24.5～ 福岡県指導農業士会 監事 平成26.5～ 福岡県指導農業士会 副会長2期 平成30.5～ 福岡県指導農業士会 会長 令和1.5～ 福岡県指導農業士会 顧問	水稻 10,000㎡ 施設花卉 5,000㎡ 鉢花・花苗生産 主にシクラメンカーネーション 農業従事期間：26年間 年間従事時間：1800時間	高齢化が進み営農・作付けが困難となっている今日、地元農業の担い手となり、地域に合った農業を推進して行きたいと思えます。また、県指導農業士として得た技術・情報を地域の皆様に紹介する一方、現状抱えている問題点等を行政等に繋ぐパイプ役として活動して行きたいと思えます。	JA北九石田支店管内農事組合	奥野 正雄	北九州市小倉南区上石田1-6-15 JA北九石田支店内	地域農業活動	27	農事組合長及び奨励員	物事に真摯に取り組む姿勢、公平な判断と明確に発言できる性格です。石田地域で高収益型補助事業の導入時には行政対応から営農実践迄を未経験者集団のリーダーとして完遂させた実績と指導農業士として地域農業の範として活躍している現状から農地を守り地域の維持発展に寄与できる人物として推薦致します。	無	

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
北・企救1	木村 博美	男	67	会社員	昭和50.3	日大農学部卒業 帰北九州	水稻 12,000㎡ 農業従事期間：45年間 年間従事時間：500時間	離作農家の減少、耕作放棄地の削減に務めた い	北九州農業協同組合 小倉支店 農事組合	新屋 一郎	北九州市小倉北区今町2丁目12-4	地域農業活動	150	正組合員	木村氏は、長年に亘り農業を営んでおり、志井地区の中心的人物です。人柄、信頼性等何ら問題ありませんので、木村氏を推薦致します。	無
					昭和50.4	森川建設入社 農業従事										
曾根2	松尾 直樹	男	79	農業	昭和32.4	就農	水稻 4,862㎡ 農業従事時間：62年間 年間従事時間：700時間	30年近く地元農業環境をハード部分を整えて来たが、未だ未だ行き届いていないのが現状、又、ソフト面での担い手、離農等不安な相談が寄せられているので、もう一度原点の農業、農家の方々に寄り添い農業を見直す礎を作る。 休耕田、耕作放棄地を出さない為、積極的に離農者の農地を集約して農業事業者と協議する。	曾根地区農事奨励員会長	松本 克実	北九州市小倉南区下曾根4-23-30	農業関係	27	農事者851名	農業委員9期の経験と実績は東部農業委員会誰もが認める所です。又、地区協議会長も長く努め、地域外で得た内容を即地元にも活して対応した事は農家より相当有り難く評価されています。又、事業者としても数々の地域活動に貢献し、農家、非農家を問わず地元の顔として評価を得ています。推進委員としても相談、助言、指導等見識も十分あり対応が期待します。以上の観点から推進委員に相応と判断し推薦します。	無
昭和48.5	松尾興産(株) 起業(兼業農家)															
平成1.4	全国盆栽協会九州8県連合会長															
平成3.7～平成29.6	東部農業委員9期勤める															

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根4 曾根6	村田 紘	男	75	農業	昭和38.5～ 平成16.9 平成17.2～平成25.10 平成16.10 平成21.7～平成29.6	TOTO(株)入社、金具製造部、人事・本部厚生部、営業本部、女子陸上部コーチ、監、とびうめ国体陸上女子コーチ、国際女子駅伝コーチ 定年退職(兼業農家) 県立小倉東高等学校外部指導者、陸上部長距離監督 就農(専業) 東部農業委員(3期)	水稻 12,088㎡ 季節野菜 400㎡ 農業従事期間：56年間 年間農業従事時間：1,000時間	農業委員3期(9年)の経験と実績が農家の方々から評価、信頼までされていた。又、復活の要望も寄せられた、農家の現状が非常に厳しい環境(担い手不足、離農)が不安と寄せられる。農家に寄り添った推進委員になる。今後の取組みとして農家と自治会等と連携、農業を行いたい方、元気な定年退職者に声をかけを行い、健康で楽しい野菜作りを行う(休耕田、耕作放棄地対策)。 ※最初は体験型農業を始める。	曾根地区農事奨励員会長	松本 克実	北九州市小倉南区下曾根4-23-30	農業関係	27	農事者851名	農業委員3期の経験と実績、特に自主的なパトロール(農繁期前、風水害発生直後)が農家から人望も厚く、信頼され評価されている。又、民間企業で養った豊富な知識、経験が持ち合されており、これからの農業へ活し農家の「生産性向上」が期待出来る。又、農家との相談で助言、指導が行える人柄であり推進委員に適していると判断し、推薦します。	無
曾根3 曾根4	小田 征二	男	55	農業	昭和58.4 昭和60.8 昭和60.9 平成26.7～平成29.6	(株)芦野製作所、入社、製缶に関する業務を行う 退社 (株)小田組入社、(兼業就農) 東部農業委員	水稻 25,000㎡ 季節野菜 9,000㎡ 農業従事期間：36年間 年間農業従事時間：750時間	これからの農業はどうか?担い手の不足の現状と耕作放棄地の課題があります。その原因は、農業の高齢化、後継者不足が問題になります。私はこれからの農業をやっていくには、若者や収入面をよくしていかないといけないと思います。私はもっと楽しい農業を収入のいい農業を提案して行きます。	曾根地区農事奨励員会長	松本 克実	北九州市小倉南区下曾根4-23-30	農業関係	27	農事者851名	地元で農業委員を1期3年間、地元のみなさんに十二分にたわわにしている所です。又農家のみなさんとの意見交換し農地転用など農業に関する事について農業委員として責任ある仕事をして参りました。みなさんから評価を得ています。今後推進委員としても助言と指導見識も十二分にあり対応を期待します。以上の点で推進委員に相応と判断し推薦します。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根 1	宮永 征昭	男	80	農業	昭和32.4 昭和34.4 平成11.4 平成11.4 平成28.4 平成23.4 ～ 平成29.2 2期まで	就農 (株)東洋合金入社 曾根工場にて鑄造に関する業務を行う。 (兼農)退職 吉田土地改良区役員就任(副理事長) 吉田土地改良区退去 農業委員	水稲 7,128㎡ 白菜、キャベツ 500㎡ 農業従事期間：17年 年間農業時間：700時間	自分の地域では、耕作放棄地の発生が多く、この問題について活動して行きます。そのため、農事組合の中で提案し、みなさんの意見を集約し具体策を実施していきたい。 農地の転用移動についても現地確認し排水関係考え、みなさんの意見交換し適正に対応します。	曾根地区農事奨励員会長	松本 克実	北九州市小倉南区下曾根4-23-30	農業関係	27	農事者851名	地元で吉田土地改良区の役員として、19年間の経験と実績で地元のみなさんに認めている所です。農業委員を2期6年経験した所です。又、地元の顔として評価を得ています。推進委員としても、助言、指導等、見識も十二分あり、対応が期待します。 以上の点で推進委員に相応と判断し推薦します。	有

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無					
					年月日	職名・役職等															
曾根6 曾根7	川江 秀孝	男	77	農業	昭和35.4.1 八幡製鐵所(株)入社 製鉄機械保全業務に従事	昭和42.4 父の農業を継承 平成16年7月会社退職まで兼業	平成9.1 濱田重工(株)入社 平成13年3月退社	平成13.4 新日鐵高炉セメント(株)入社 平成16年7月退社	平成22.5 北九州市森林組合理事就任 現在に至る	平成26.7 農業委員当選 現在に至る	平成26.12 東朽網校区 民生児童委員 就任 現在に至る	・ 水稻 100 a 育苗、田植、収穫まで自作業 ・ 自家用野菜栽培 5 a 果樹(梅)11 a	推薦を受け次の点に取組みたい。 1. 農業委員と農地利用最適化推進委員の連携強化 担当地域での問題解決やビジョン達成には農業委員会一丸となった取組みが必要である。その体制作りを取組む。 2. 農地情報システムの活用で農地パトロールの現地確認の効率化、見える化を計る。 3. 将来に向けて優良農地などを区分し土地改良事業などで効率化する。担い手を支援し農地の集積、集約化実現に向けて取組みたい。	北九州農協 朽網支店 管内奨励員会	会長 川江 洋三	小倉南区朽網東3-9-7 朽網支店	地域農業の発展と活性化	正組 員 156人 准組 員 566人 計 722人	農家と准組 員	農地と農業環境は益々変化する昨今(一般住民・農家・行政)三味一体での取り組みが重要な中、当地区は川江秀孝氏を推進委員に推薦いたします。川江氏は現在、農業委員、民生児童委員、校区まちづくり役員、行政の多面的機能交付金活動の書記等、多々の世話役をし、積極的な行動力もあり真面目で、堅実な人柄です。地域での人望も厚く、必ず北九州の農政業務に力を発揮される方なので、朽網地区は推進委員に推薦いたします。	有

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
三谷5	矢野 秀樹	男	73	農業	昭和43.4 北九州消防吏員 昇命 平成19.3 北九州消防吏員 退職 平成19.4 就農（専業） 平成28.7 ～ 農地利用最適化 推進委員 現職	北九州消防吏員 昇命 北九州消防吏員 退職 就農（専業） 農地利用最適化 推進委員 現職	水稲 1800㎡ 里芋、ニンニク 300㎡ 露地野菜 300㎡ (ブロッコリ、白菜、 キャベツ) カボス、ユズ 20本 農産加工品 (ユズゴシヨウ、 黒ニンニク) 農業従事期間：38年間 年間従事時間：900時 間 (180日×5日)	・当地域は、1戸当り 7反～8反の耕作面積者 が大部分で、会社退職 後に就農するので、そ の間の耕作放棄地にな らない様取り組みた い。 ・地域で農業に関する 会議や集会で農業水 利、水路等の維持管 理、耕作放棄地になり そうな所等現状共有と 対策の推進を行なう。	東谷地区 奨励員会	節原 繁行	北九州市小倉 南区母原802	地域農業を支 える農事組合 との連携強化 を図り農業運 営に対する意 見交換と組合 組織の充実強 化を推進し農 業生産の振興 を図る	11人	東谷地区11町 内の農事組合 員の中から1 人選出された 11人で構成	矢野秀樹氏は、推進委員を一期されており責務を責任を持って務められています。人柄も温厚で協調性があり、誰とでも上手な対応が出来ます。責任感も強く自分の意見をしっかりと持ち場面に応じた発言が出来ます。農業への取り組みも熱心であり、周りの人に対しても指導的な立場で信望も厚い、地元野菜の販売促進や民生委員として高齢者のお世話をするなど幅広く地域に貢献し知名度も非常に高い、地域の農業の事も良く把握していることから農業委員や農地中間管理機構等との連携を密にして現場における活動を円滑に行ない責務を十分に果たす事が出来ると確信し農地利用最適化推進委員として推薦します。	無
三谷3	平林 秀美	男	70	農業	昭和42.4 就農 平成21.4 ～ 平成26.3 JA北九東部地 区野菜部会長 平成26.6 ～ 令和1.6 JA北九理事	就農 JA北九東部地区野菜部会長 JA北九理事	水稲 5,800㎡ 枝豆 4,000㎡ タカナ 2,500㎡ キャベツ 2,000㎡ 大根 2,000㎡ 白菜 500㎡ ブロッコリー 500㎡ サツマイモ 500㎡ 里イモ 500㎡ カリフラワー 500㎡ 小葉春菊（ハウス） 500㎡ 農業従事期間：52年間 年間従事時間：1800時 間	農地を守っていた高 齢者が農業を続けるこ と出来なくなり荒れて 耕作してない田や畑が 多くなっています。 50年以上私は農業を して来た経験を生かし 後継者に育ってくれる よう皆に声をかけ共に がんばりたい。	北九州農協 東部地区 西中管内	吉本 保	小倉南区長行 西1-11-13	北九州農協の 農業活動に従 事している	50人	各集落の代表 者の集まり	この方は、今年の5月まで農協の理事を努めており、人柄も良く真面目に農作業をする方で、地域の人からも頼られていると思いますので推薦します。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
三谷2 三谷3	三村 訓章	男	57	農業会社役員	平成1.5 平成5.1 平成20.7 平成29.7	三善興産(株)入社(兼農業) 三善興産(株)代表取締役就任 現在に至る 農業委員当選(連続3期) 農地利用最適化推進委員現在に至る	水稻(夢つくし) 7,900㎡ たけのこ 30,000㎡ みょうが 1,000㎡ かぼす 1,200㎡ 農業従事期間：32年間 年間従事時間：1100時間	私は平成20年より農業委員、平成29年より農地利用最適化推進委員として、農地のパトロールや農家の相談に対応しております。近年の農家の高齢化は顕著であり、後継者は会社勤めが大半で、「農地を守る」とか「隣接農地に迷惑をかけない」といった意識が低く、万が一があれば耕作放棄地になる可能性があります。このような事態にならないよう暮らしと経営に役立つ情報の収集、提供を行い、農業者に活力ある農業をリードし続けるとともに、農政事務所のアドバイスを受けつつ、人・農地プランの実質化に向け取り組みたいと考えております。	北九州農協 東部地区 西中管内	吉本 保	小倉南区長行 西1-11-13	北九州農協の農業活動に従事している	50人	各集落の代表者の集まり	彼は平成20年の農業委員選挙に初当選して以来9年間農業委員を継続し、その間農地部会長も経験しました。平成29年からは農地利用最適化推進委員として今日まで活動しています。地域農業においては長年農事組合員、農協の実行班長や合馬生たけのこ生産者組合長を務めてきました。現在は、中山間地等直接支払制度に伴う三岳集落協定の代表者として活動しています。また、地域活動においては、小倉南消防団第12分団長として地域の安全・安心に目をそそいでいます。今後も農業者に活力ある農業をリードし続けることを期待しております。以上の理由から引き続き彼を推薦します。	無
三谷1	大下 治三	男	74	農業	昭和39.6.1 昭和55.2.1 昭和57.7.1 平成17.10.1 平成23.7	住友金属工業株式会社(動力課) 退社 株式会社山本工作所 退社 農業委員	水稻 3,500㎡ 果樹 1,500㎡ キャベツ 1,000㎡ ブロッコリー 500㎡ 野菜 800㎡ 農業従事期間：38年間 年間従事時間：1500時間	今後の取組み→ 基盤整備について ①土地所有者の意向調査→家庭内に入り話し合いを強化したい。 ②地元、JAと連携を密に整備を推進したい。 ③基盤整備を実施する事により年令を重ねても出来る様にした。 ④担い手の減少について、農家収入を増やす具体的な方法を立案したい。	北九州農協 東部地区 西中管内	吉本 保	小倉南区長行 西1-11-13	北九州農協の農業活動に従事している	50人	各集落の代表者の集まり	この方は、農業委員、推進委員の経験があり、農業の事は、よく分かっている方で、皆の信頼もあり推薦したいと思います。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
三谷4	河内 一弥	男	64	農業	昭和53.6 北九東部農業協同組合入組	北九東部農業協同組合 営農経済部長	水稻 12,000㎡ たけのこ 5,000㎡ 農業従事期間：40年間 年間従事時間：1400時間	当中谷4区は山間地域で耕作放棄地・害獣・高齢就農者の多い課題の多い地区です。特に水田の基盤整理が行われていないため、後継者が経営面で採算に合わないことで耕作を放棄していく農家が増えていくことが危惧されます。こうした課題を①地域の担い手を模索し、農地の管理と集積②耕作放棄地の整理をJA在職中の経験を生かして取り組んでいきたいと思ひます。	北九州農協東部地区西中管内	吉本 保	小倉南区長行西1-11-13	北九州農協の農業活動に従事している	50人	各集落の代表者の集まり	この方は、元農協職員で部長まで勤めていた方で、農家をする方の気持ちもわかり、人柄も良く地域の方に頼られていますので、推薦したいと思います。	無



農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根 1	間 勉	男	81	農業	昭和31.10 平成8.7 平成10.3 平成10.4 平成10.4 平成14.7 平成15.5	(株)東洋陶器に入社 小倉工場にて陶器製造に関する業務 北九州市東部農業委員会委員 H11年～H17年副会長 H17年～会長 (株)TOTO機器定年退職 就農（専業） 北九州市小倉南区吉田土地改良区理事長 福岡県農業会議議員(常任会議 議員 副会長) 京築北九州農業共済組合理事 H21年～H24年筆頭理事	水稲 56,056㎡ 高菜 15,000㎡ 白菜 1,000㎡ キャベツ 1,000㎡ 大根 500㎡ なす 500㎡ トマト ピーマン きゅうり 水菜 小松菜 ほうれん草 ハウス合計 500㎡ 農業従事期間：58年間 年間従事時間：1200時間	農家の担い手がますます地域内でも減少が懸念され、次代の農家の育成が地域でも重要な課題となっている。人・農地プランの話し合いを進め、地域の農家の法人化、認定農家の育成、農地の集団化、高菜栽培の推進、耕作放棄地をゼロにする活動等で農家所得の向上をはかり農業を魅力あるものにしていくことと併せ、地域の課題解決に地域内農家と一緒に取り組みたいと強く思っています。幸い次世代を担う認定農業者である若手農業委員候補者も出現したことにより、その者に対する育成支援および農業委員全体への些少ながらの貢献を期し活動する所存ですので、是非もう一期、最適化推進委員として選任の貴配をお願いいたします。	北九州市小倉南区吉田土地改良区	間 勉	北九州市小倉南区中吉田5丁目1番15号	農業基盤の整備及び開発、具体的には吉田地区内のた池、吉田川、それに接続する水路、農道、井堰の維持管理事業の推進により、地域農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業構造の改善を目的とする。	118人	改良区区域内に住所と農地を所有している者、および区域内に住所を有し農地を所有権以外の権原で農地を耕作している者	間 勉氏は誠実且つ積極的に、吉田土地改良区の理事長として地域の各種課題に取り組み、農道、水路、ため池等の維持改善や案渠排水事業の完遂などに顕著な成果を挙げ農業基盤の強化に多大な成果をもたらした。レンゲ米、減農薬米の栽培促進蔬菜では高菜組合を結成しその組合員として農家の所得向上に貢献して参りました。さらに、農業と吉田地区全体の関係性の強化の観点より、例年吉田小学校児童と「田植、稲刈り活動」を地区農業者と連携して活動し、児童に「身近に感じる農業」実地体験してもらい認知度向上に努めるとともに、地区町内会との連携活動として「吉田川」の清掃活動、ホテル観賞会の取り仕切りや地区住民に対する情報提供や啓蒙に取り組んできました。農地利用最適化推進委員として応募の理由は、次世代の農業を担う若手農業委員を側面的に支援し吉田地区の農業基盤強化のより一層の推進に貢献したい旨の強い申し出が本人よりあったため、吉田土地改良区の総意として、間 勉氏をまさに適任者として推薦するものいたします。 北九州市小倉南区吉田土地改良区 副理事長 坂井 準二	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
三谷7	有松 政則	男	70	農業	昭和43.6より 平成25.1まで 昭和50.4より 平成27.4より 平成31.3まで 平成30.4より 令和1.6より	三菱マテリアルKK 東谷工場セメント製造課 退職 兼業農家 農事奨励委員 農事奨励委員 小森公民館館長(令和元年10月現在) 北九州森林組合監事	水稲 7000㎡ 野菜 500㎡ 果物 500㎡  農業従事期間：43年間 年間従事時間：1440時間(240日×6H)	当地域では、戸当りの耕作面積が3反～5反であり、10年前より耕作者の高齢化、農業後継者の不足により、一部の耕作者に集積して来た。しかし、その耕作者も高齢化となり今後は耕作放棄地、増大する傾向である。その対応策に取り組みたい。又地域の有害鳥獣（イノシシ・サル等）対策の推進。	東谷地区奨励委員会	節原 繁行	北九州市小倉南区母原802	地域農業を支える農事組合との連携強化を図り農業運営に対する意見交換と組合組織の充実強化を推進し農業生産の振興を図る	11人	東谷地区11町内の農事組合員の中から1人選出された11人で構成	有松 政則氏は、非常に温厚で、協調性もあり責任感が強く自分の意見をしっかりと持ち合わせ場面に応じて発言が出来ます。現在北九州市森林組合理事を務め活動を行っていません。過去には、農事奨励員を2期4年の職務を果たしております。また地域では、公民館長等、多くの役員を引き受け幅広く地域に貢献しており、知名度も非常に高く信望も厚い人柄です。水稲、野菜の耕作を行い農業の取り組みにも熱心であり地域の農業の事も把握していますので農地利用最適化推進委員として責務を十分に果たす事が出来ると確信し推薦します。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
三谷6	中畑 榮	男	74	農業	平成22.4.1～平成29.3.31 東谷地区農事奨励員 農業共済組合農済部長	平成29.7.1～令和1.10現在 北九州市東部農業委員会 農地利用最適化推進委員	水稲 35 a 野菜 4 a  農業従事期間：49年間 年間従事時間：900時間（180日×5H）	当地区では、農業者の高齢化と農業後継者の不足で休耕地が拡大しているのが現状です。農事奨励員と農事組合員との会議等を開催して意見要望等を取りまとめ、農業委員及び農地中間管理機構との連携を深めて休耕地の拡大を防ぐ活動を行います。	東谷地区奨励員会	節原 繁行	北九州市小倉南区母原802	地域農業を支える農事組合との連携強化を図り、農業運営に対する意見交換と組合組織の充実強化を推進し、農業生産の振興を図る	11人	東谷地区11町内の農事組合員の中から1人選出された11人で構成	中畑 榮氏は、非常に温厚で責務感が強く、協調性を持ちつつも自分や地域の人達に意見をはっきりと伝える事の出来る人物であり、地域の人達からも頼られています。過去には農事奨励員の責務も果たしており、農業への取り組みも積極的で稲作だけでなく野菜等にも精通しております。周りの人に対しても指導的な立場で農業に取り組んでいます。現在現職の推進委員として休耕地の拡大を危惧しており、その活用方法や利用促進に尽力されていますし、知識実績もある事から農業委員や農地中間管理機構等との連携を密にして、現場における活動をスムーズに遂行出来ると確信し推薦を致します。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根3 曾根4 曾根6	寺岡 朝治	男	75	農業	昭和37 昭和57.4 平成19.4 平成14.7 平成29.7 平成29.7 令和2	農業 建設業設立 代表者 廃業 農業委員 推進委員	水稲 1000㎡ 農業従事期間： 52年間4ヶ月 年間従事時間： 1000時間	現在農業従事者への高齢化と後継者不足については非常に深刻な問題であります。私は現在担当地区内の農地パトロールを積極的に行い、耕作放棄地を減少させ農業に繋ぐ活動をしていき、農家との会合にも積極的に加わり、農業が活性化出来るよう一層努力し魅力あふれる地区になるようこれまでの農業委員5期15年、農地利用最適化推進委員1期3年の経験を活かし、これからも地域農業発展、非耕作地減少に努めていきたいと考えます。最適化推進委員に選任して頂くようお願いいたします。	曾根地区 奨励員会	松本 克実	小倉南区下曾根4丁目23-30	地域農業の活性化	27人	農事組合長及び奨励員	寺岡氏は温厚な性格で曾根地区の農事奨励員を長く務め農業委員としても農家の様々な要望にも積極的に取り組み地域の信頼も厚く、耕作放棄地の見回り活動、農家への働きかけをして地域の農家を育てる活動をしています。ため池の管理、水路の清掃、井堰の見回り等の活動も水利の責任者として責任を果たしており、地域の活動ではまとめ役として調整役を果たし町内会の活動にも積極的に参加して信頼されています。曾根地区の農家の代表者として農業の発展に尽力していただける寺岡氏を推薦しますのでよろしく申し上げます。	無
曾根5	松根 豊春	男	71	農業	昭和43.4.1 平成20.3.31 平成23.4.1～平成31.3.31 平成20.4.1 平成20.7.1 平成	曾根農協入職農協合併をへて 北九東部農協退職 曾根中央土地改良区理事長 中曾根農事奨励員 以下現在に至る 北九州農協理事 曾根中央土地改良区代表監	認定農業者および福岡県エコファーマーに認定されている。 水稲 400 a 露地野菜 (カボチャ、ニンニク、玉ネギ) 20 a 果樹 (レモン、梅、しぶ柿) 15 a 筍 20 a 原木シイタケ 5 a 平成5年より農業に従事し、年間従事時間1800h	暗渠排水等、農業の基盤整備を行うとともに、農家収入の向上をはかるため、地産地消を市内で推進する。また、農業の基本である農業所得を確保するため食料自給率向上に取り組む。	曾根中央土地改良区	理事長 片山 悦男	小倉南区中曾根4丁目1番21号	200haの農業用水利施設の管理運営し、もって地域農業の振興をはかることを目的とする	325人	関係水利施設利用水田の所有者	農事奨励員、農協理事、土地改良区代表監事、農地利用最適化推進委員として地域農業のために活動し、平成25年度において曾根中央土地改良区理事長として、補助事業により72haの水田で暗渠排水工事を行い農業基盤を整備した。また農業関係の資格として、和牛登録審査員（平成6年）農産物検査員（平成14年）毒劇物取扱者（昭和62年）一般の資格として行政書士（昭和49年）衛生管理者（昭和45年）危険物取扱主任（昭和46年）他多数所有している。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無					
					年月日	職名・役職等															
曾根3 曾根4 曾根6	岩谷 紀尚	男	77	農業	昭和36.10.26 安川電機製作所(株)小倉工場 試作係の工程業務を行う	平成18.3.20 (株)安川電機製作所退職	平成18.4.1 就農(再業)	平成18.4.1~ 令和2.3.31 農事奨励員	平成18.4.1~ 曾根中央土地改良区 理事	平成20.7.18~ 北九州市東部農業委員	水稻 2,500㎡ ブロッコリー1,200㎡	年間就農日数:120日 年間就農時間:720時間	小倉南区上曾根地区は他の地区同様に高齢化により離農をする農家が年々増加し、それを補うのに担い手、認定農業者の方々に頼っている現状です。 上曾根地区の農地は排水が悪くて農機具が埋まり立往生し耕作を嫌がり遊休地・耕作放棄地が増加している。 そこで上曾根地区は基盤整備(圃場整備・排水設備)が未整備で旧態依然のままなので基盤整備を計画し地域内で協議している。 基盤整備により農地が確立すればこれから予想される異常気象による干ばつ・砂漠化で食糧危機に対応出来る。 将来、法人組織が参入する時期が来ても容易に農耕が出来る。 最後に農地を基盤とし水源・森林の確保を大切にする。	曾根中央土地改良区	理事長 片山 悦男	小倉南区中曾根4丁目1番21号	200haの農業用水利施設の管理運営し、もって地域農業の振興をはかる	325人	関係水利施設利用水田の所有者	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業奨励員 地域農業の振興に携わっている</li> <li>曾根中央土地改良区平成25年度の暗渠排水事業(面積72ha、事業費1億500万円の補助金)の会計担当として事業を行った</li> <li>農業委員4期の実績として問題 が有れば、人の意見を聞き、相談し問題の解決に尽力している</li> <li>人柄 地域での人望も厚く物事に親身に成って世話を行う</li> </ul>	有

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦 区域	氏名	性別	年齢 (歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた 動機・理由	組織の名称	代表者又 は管理人 の氏名	主たる 事務所の 所在地	活動の 主たる目的	構成 員の 数(人)	構成員の資 格・要件	推薦する理由	農業委員 への推薦 の有無
					年月日	職名・役職等										
北・企救 1 北・企救 2	立岩 新吉	男	85	農業	昭和51.4 有限会社 東部開発 代表取締役社 長 就任  平成27.4 ～ 平成30.3 有限会社 東部開発 相談役 就任  平成5.7 ～ 現在 北九州市東部 農業委員	米 52.9 a 露地野菜 10 a  農業従事期間：70年 年間従事時間：1500時 間	地域の身近な問題解決 に向けて、地域が一体 となって取り組む組織 を作ること	横代南町農 事組合	立岩 誠	小倉南区横代 南町5丁目16- 16	横代南町にお ける農業者等 の相談及び指 導	16人	横代南町農事 組合の農家	平成2年から横代校区 の自治連合会・社会福 祉協議会会長、その後 平成7年から27年4月ま で同会長として任務を 遂行し、その後顧問と して安心安全なまちづ くりや、青少年健全育 成等に尽力していま す。平成10年から21年 までは小倉南区自治連 合会の副会長として小 倉南区全般の運営にも 力を注いでこられてま した。 同じく平成2年から現 在まで小学生1、2年生 を対象にさつま芋植え 体験として畑の整備か ら世話まで老人会をは じめ地域のボランティア の方々を束ねて率先 して行ってきました。 平成5年からは農業委 員として農家の指導や 相談役としての信頼が 厚く、農地保護、イン フラの整備等地域の発 展にも大変貢献してい ます。 このように知識と実力 を兼ね備え、校区内外 からの人望が大変厚 く、様々な面から今後 も地域農業の発展には 必要不可欠な存在であ ると考え推薦いたしま す。	無	

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根6	村田 安行	男	79	農業	平成8.7～現在 農業委員 平成20.4～現在 損害評価委員 平成21.4～平成26.2 下貫水利組合代表 平成21.4～現在 農事奨励員 平成25.2～平成26.7 農地部会長	農業委員 損害評価委員 下貫水利組合代表 農事奨励員 農地部会長	水田 水稻栽培 139.7 a 露地野菜 季節野菜 15 a 果樹 富有柿 5 a 農業従事期間：昭和31年より 年間従事時間：2200時間	私は60年以上地元で専業農家としてまいりました。その中で現在まで農業委員として、8期地元の奨励員などの役職も務めさせていただいております。長年の経験と実績を生かし地元の農業実績に詳しく引き続き農業委員会の職務に適地に取組んでまいります。さらに今後も地元、地域のために尽力していきたいと思っております。	曾根地区農業奨励員会	松本 克実	小倉南区下曾根4丁目23-30	農業の地域振興をはかる	26人	北九州市内農業従事者の地区代表	長年、農業委員及び農地利用最適化推進委員として地元をよく把握し、地元信頼があります。農地に関する法令に詳しく、地元の農家からの相談に対応し問題解決をはかっています。若い頃より農業に取り組み、地区農事奨励員、土木水利委員として地元へ貢献しています。	無
曾根2	平尾 長正	男	78	農業	昭和37.4 岡野バルブ製造(株)入社 門司工場にてバルブ製造業務を行う 平成13.12 退職 平成14.1 就農（専業） 平成23.7～平成29.6 北九州市東部農業委員 平成24.4～令和1.10 沼農事組合長（奨励員） 平成29.7～現在 農地利用最適化推進委員 平成23.4～令和1.10 京築北九州農業共済組合 損害評価員	退職 就農（専業） 北九州市東部農業委員 沼農事組合長（奨励員） 農地利用最適化推進委員 京築北九州農業共済組合損害評価員	水稻 4,329㎡ 家庭菜園（内）330㎡ 農業従事期間：52年 年間従事時間：1800時間	高齢化の影響で地域の農家が減る中、農地パトロールでは年々地域の農地が荒れている中で、一部の方は草刈りをして耕しています。一方、離農者が増える一方で、大変難しい問題ではありますが、私は先ず草刈りをお願いしようと思っています。個人の方では限りがありますので、隣りの地区と二、三人でグループを組んで、遊休農地を含めて、お願いに上がったら良いと思います。今後農業委員会の決定事項には素直に迅速に対処、活動をしてまいります。	曾根農事組合	組合長 松本 克実	小倉南区下曾根4丁目23-30	曾根農事組合員の農業活動に関すること	108人	曾根地区で農業に従事する人	平尾 長正氏は温厚素直な人柄で、沼地区の農業や社会に大きく貢献しています。例えば、農業委員を二期、推進委員を一期進行中です。他に小倉南警察署の少年補導員を三十四年間勤め、沼財産区の理事及び沼八幡神社の総代会長や沼のお寺の安生寺の総代等、平尾氏は社会的に貢献しております。曾根2地区の農地利用最適化推進委員は適任者と考えます。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
門司2	中村 眞一	男	64	農業	昭和54.3 久留米大学商学部卒業 昭和54.4 北九東部農協入組 平成24.3 同退職 平成29.7 北九州市東部農業委員会農地利用最適化推進委員	水稻 140 a 農業従事期間：9年 年間従事時間：1500時間	農業委員を務めて1期生です。特に推進委員の役目は大変重要だと思っています。幾分慣れてきたように感じますが、まだまだ勉強不足、経験不足だと思っています。 その為、引き続き経験を積みながら、今後も地域活動に取り組み農業の発展に務めたいと思います。	門司地区農事組合	奥村 良治	北九州市門司区大字猿喰838	農業協同組合員の農事委員会開催	480人	農業協同組合員	中村氏は長年、地域の多面的機能の会長であり、地域の活動に対して活発に取り組んでいます。また、地元の有力者であり、人格、人柄と共に推薦できる人物だと確信しております。	無	
門司1	藤井 静博	男	67	農業	昭和46.4 小野田セメント(株) 庶務課入社 昭和53.9 退職 昭和53.10 JA北九東部金融課 入組 平成18.3 退職 平成18.4 就農（専業）	水稻 400 a キャベツ 5 a ブロッコリー 5 a スイートコーン 4 a 農業従事期間：11年9ヶ月 年間従事時間：1650時間	農地利用最適化推進委員を1期務めました。どこの地域でも農業者の高齢化にともない、耕作放棄地をどう解消するか、又、担い手の発掘や新規就農者の促進等の課題を残していますので今後も務めたいと思います。  私の地域の実績： 耕作放棄解消 1年目3反 2年目1.7反 新規就農者 1名	門司地区農事組合	奥村 良治	北九州市門司区大字猿喰838	農業協同組合員の農事委員会開催	480人	農業協同組合員	①地域に密着した活動をし害獣対策活動においても代表をつとめている ②荒廃農地、水路保守等に努力をしている ③地域農業者に信頼も厚く適任である	無	
門司3	矢野 孔清	男	34	会社員 農業	平成23.2 (有)ウッドマン入社 就農	水稻 15ha 農業従事期間：8年 年間従事時間：1500時間	村上さんのサポートとして農業に触れて農業のすばらしさを感じ、より農業に関わりたいと考え、農地利用最適化推進委員の仕事を通じて、より多くの農業関係者との関りを深め地域農業の発展や振興に貢献したいと考えています。	門司地区農事組合	奥村 良治	北九州市門司区大字猿喰838	農業協同組合員の農事委員会開催	480人	農業協同組合員	猿喰地区の水田15haを耕作している近藤賢治氏の長女の婿で主に農業を行っている。猿喰地区の水田3分の2を耕作。村上農業委員のサブとして活動している。地区の行事に参加して今後の猿喰の農業及び農村を守って行く人物で有る。	無	



農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
門司4	山本 勇次	男	72	農業	昭和47.4 平成8.8 平成15.12 平成17.1	花王(株)入社 物流業務担当  花王化粧品 販売出向 西日本エリア 流通センター 所長  退職  就農(専業) 民生委員2期 吉志財産区 委員	水稲 105 a 利用権設定による 管理水田  野菜 40 a  農業従事期間:15年 年間従事時間:2400時間	・放置田対策 例 果実畑化  ・調整区域の売買関係 の規制緩和  ・水路の整備  ・農地関係の相談が多い 為、知識の習得	門司地区 農事組合	奥村 良治	北九州市門司 区大字猿喰 838	農業協同組合 員の農事委員 会開催	480人	農業協同組合 員	地域では色々な活動に 取り組む。	無
三谷2	永津 てるみ	女	67	農業	平成5.1 ～平成 29.8  平成13.4 ～ 平成18.3  平成14.4 ～ 平成19.3  平成22.4 ～  平成 26.4.1～  平成29.7 ～  令和 1.6.26	北九州女性消 防団入隊  福岡県農村女 性アドバイザー  JA北九直売所 「大地の恵 み」役員兼生 産者  JA北九東部地 区 女性部地 区部長  北九州市農業 委員  JA北九 理事 就任	米 3,300㎡ キャベツ 10㎡ カリフラワー 10㎡ 白菜 10㎡ ブロッコリー 10㎡ 竹の子 60㎡  農業従事期間:30年 年間従事時間:800時間	女性の教養を高め、社 会的・経済的地位の向 上を図り、明るい地域 を築くことが目的で す。 女性と若い人達が、 もっと地域で活動がで きるように視野を広 げ、農業や地域で楽し くできるようにと思っ ています。	JA北九 女性 部	安田 美佐子	北九州市八幡 西区金剛2丁 目3番3号	JA北九女性部 員の活動に関 すること。 《目的》 この組織は、 JA女性部組織 相互の協調に より、JA系統 機関と連携し て、女性の教 養を高め社会 的経済的地位 の向上を図 り、明るい地 域を築くこと を目的とす る。	880人	JA北九の組合 員であり年会 費1000円を年 会費として納 入すること	①永年、JA女性部の役員となり、企画や運営に携わってきた。  ②地域に於いても、北九州女性消防団として、地域の子供たちの安全と啓発活動を行い、さらに高齢者の見守りなどの活動を積極的にしています。  ③福岡県農村女性アドバイザーを経験し、現在もOBとして活動しています。  ④現在、米や野菜を作り、JAの直売所に出荷し、地域に新鮮な農作物を届けています。  ⑤北九州市農産加工協議会の中心メンバーで、ジャムやロールパンを作っている。	無

農地利用最適化推進委員の募集に係る申込者の情報（※受付日順に掲載）

団体による推薦（東部農業委員会）

推薦区域	氏名	性別	年齢(歳)	職業	経歴		農業経営の状況	推薦を受けた動機・理由	組織の名称	代表者又は管理人の氏名	主たる事務所の所在地	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件	推薦する理由	農業委員への推薦の有無
					年月日	職名・役職等										
曾根5 曾根6 曾根7	黒崎 隆博	男	78	農業	昭和58.4.1～昭和51.3.31 福岡県立小倉高等学校 昭和51.4.1～昭和54.1.15 豊前農業高等学校 昭和54.1.16～昭和58.3.31 筑城養護学校 昭和58.4.1～平成2.3.31 京都高等学校 平成2.4.1～平成7.3.31 小倉南高等学校 平成7.4.1～平成13.3.31 北九州高等学校定年退職(後6ヶ月間市民オンブズマン活動) 平成13.6.20～平成13.9.1 北九州市勝山市民プール(監視等指導業務) 平成13.9.2～平成14.3.31 福岡県立門司高等学校(臨時技師職員業務) 平成15.6.25～平成15.8.12 北九州市文化記念プール(監視等業務) 平成15.8.13～平成15.5.31 吉武産業畑田支店(宿日直、夜間警備業務)定年退職 平成17.4.1 JA枥網地区実行班実行委員(427.5.31 シルバー人材センター 除草班として活動) 平成18.5～平成19.4～ 枥網地区環境を守る会会員(共同活動) 平成20.4～平成23.3.31 JA枥網実行班副支部長 平成23.4～ 農政連加入、環境保全型農業加入(エコファーマー)28年度同年8月31日付 認証番号4748 取得 枥網朝市の会推進委員 平成25.4～ JA枥網農事組合運営委員(奨励委員) 京築北九州NO昭和AI東部会長 平成27.6～ 京築北九州農業共済組合理事、農業共済事業推進協議会顧問、北九州東部農業委員 北九州市米生産安全対策協議会地区農業者代表 平成29.7.18 北九州市東部農業委員会曾根5地区農地利用最適化推進委員を委嘱 平成31.4.1 曾根中央土地改良区理事 以上現在に至る	47年父死亡後は農業全般は私も従事、直マキ輪作事業や小麦作付、畑にブロッコリー、ナスビ、大根、トマト、サツマイモ、キャベツと年間休みむ時がないほど多忙な毎日でした。私と母二人の作業は夜遅くなり常に食事は作業しながらのニギリメシでした。しかし、現在は新築機動を導入して作業効率を上げています。水田には草木のチップ、モミガラ、カキガラ、と毎年欠かすことなく投入、年間就農日数は350日も過言ではありません。現在(水田1.2ヘクタール、畑20アール)耕作ヘリ防除も一度も実施してなく、除草も人力を使用、無農薬防除等で経営を軌道に乗せる戦略をとっています。気配り投資と意識改革をもってしても自分と波長の合う人はなかなかいません。近年の異常気象の目途が一番心配です。	毎年慣行行事として田植え後全農家を招集して五穀豊穡(成熟)の感謝祭と健康と集落を支える共存共栄と相互扶助の交流を原則としてのお祭り「結＝サナブリ」の祈願祭を開催、地元の魅力が詰まった交流会を開催し、地域農業に根ざした楽しみと会話が盛り上がり、種々な苦労話や苦しい体験話を多く聞かれます。それぞれの多様な価値観を認め合いお互い共存共栄の絆を大切にしています。私は枥網地区実行班の委員長として広範囲の苦情、相談を受けています。ある者は自宅にある者は電話で様々な相談を受けて相手が納得するまで聞くことにしており、これが原因か、元気になったという嬉しい連絡もあります。様々なアドバイスや理念が人々から高く評価され今日的意義としてぜひ今回出ることを後押ししてくれました。もちろん小さなことかも知れませんが過去の実績を総合的に評価してくれたこと、地域の誰かの役に立つために改革と成果の発信を広めたいし自分らしく学び成長したい。	曾根中央土地改良区	理事長 片山 悦男	小倉南区中曾根4丁目1番21号	200haの農業用水利施設の運営管理し、もって地域農業の振興をはかることを目的とする	325人	関係水利施設利用水田の所有者	長年に渡り農業組織運営関係、団体の組織活動の経験が豊富で、地域農業全般に対する健全な発展に寄与できるように相応しい実務経験と識見と思想をあわせて持っています。例えば、水稲部会、環境保全型農業、農政連、環境を守る会、朝市の会、枥網の神社で盛大に年に一度豊作祈願祭する習わしを実施する(五穀豊穡により地元農家総出の祈願祭＝さなぶり)の年中の年行事は、魅力の詰まった交流会で地域農業に根ざした親交や交流会を企画実行している。慣わしは、顕著である。また地域の各種媒体に参加、活動し広報活動を積極的に展開、農家との触れ合い、組合員との絆を大切に、積極的に情報交換を実施しています。今までの先入観に捕らわれることなく、新しい価値観や意見を取り入れ、農家との絆を大切にしている。また農業実務経験者として種々の経営ノウハウを習得し、斬新的な発想や各種の媒体を活用し、農家に広報活動を積極的に展開、地域の生活に根差した視点から現実的な活性議論が出来ている。様々な農業経験者として、組織を刷新する指向は著しいものがある。例えば、彼には(30年発行第49号農業委員会だより-別紙のとおり)約5反の所有者不明農地を粘り強く探し、この遊休農地を解消させました。(曾根新田地区の事例)このように農家の代弁者として、存在感を發揮し、多くの信頼と敬愛があり、強い道義心は将来の進むべき未来に向けて希望が持てると思える。また行政への要請、請願、答申等に人智を尽くせる人物であり、将来を期待できる。また特に分け隔たらない人柄は、万人に好まれ、新しい人材として改良区はもとより、未来へ向けて付託できると思います。	無	